協働契約　事業実施結果報告書

１　提案概要

|  |  |
| --- | --- |
| 受託者及び代表者氏名 |  |
| 事業名 |  |

２　事業評価

　(1)　協働側面の評価

　　実施手順

　　・下表について、相互に自己採点する。評価基準は次のとおりとする

A（よくできた）、B（まあまあできた）、C（あまりできなかった）、E（まったくできなかった）

・結果を共有し、差異がみられる項目を中心に、原因や改善策等について意見交換を行う

・協議内容は「３総合評価」に記載する

・結果を共有する際は、衝突を恐れず、互いを尊重しながら、率直な意見交換を行うこと。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 団体等 | 所管課 |
| １　事業計画（準備）段階 |
| (1)　課題や目標について共有し、理解し合うことができたか |  |  |
| (2)　相手の立場や組織、ルール等を共有し、理解し合うことができたか |  |  |
| (3)　それぞれの強み弱みを理解し、補い合いながら計画を立てられたか |  |  |
| ２　事業実施段階 |
| (1)　率直な意見交換を行い、理解し合いながら、対等な立場で実施できたか |  |  |
| (2)　予定外のことについて、協力して対応することができたか |  |  |
| (3)　役割分担にとらわれて任せっきりにすることなく、主体的に関われたか |  |  |
| (4)　実施中に目標や進捗を共有し、改善しながら進めることができたか |  |  |
| その他（任意で設定する項目、項目数は不問） |
| (1)　 |  |  |
| (2)　 |  |  |
| (3)　 |  |  |

(2)　事業効果の評価

　実施手順

　　・事業実施前を目途に、協議・合意の上、一つ以上設定する

　　・事業の効果が客観的に測れるよう、受益者の評価など、アウトカム指標を原則とする

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　　 | 項目 | 内容 |
| １ | 評価指標 | 評価指標及び考え方等を記載 |
| 測定方法 | 測定方法を記載 |
| 結果 | 実績値及びそれをどのように評価するのかを記載（過去の実績と比較するなど） |
| ２ | 評価指標 | 評価指標及び考え方等を記載 |
| 測定方法 | 測定方法を記載 |
| 結果 | 実績値及びそれをどのように評価するのかを記載（過去の実績と比較するなど） |

３　総合評価

|  |
| --- |
| 協働側面の評価 |
| ２(1)の結果を踏まえて、良かったこと、今後改善が必要なことと、対策等について記載する。 |
| 事業効果の評価 |
| ２(2)の結果を踏まえて、達成できたこと、達成できなかったこととその原因、対策等について記載する。 |
| 総評 |
| 協働して事業を実施したことによって、どのような効果があったかという視点を含め、上記を踏まえて総合的に評価を行う |